

RECAMP

FUJI SPEEDWAY

AREA / 100R

2024年7月31日

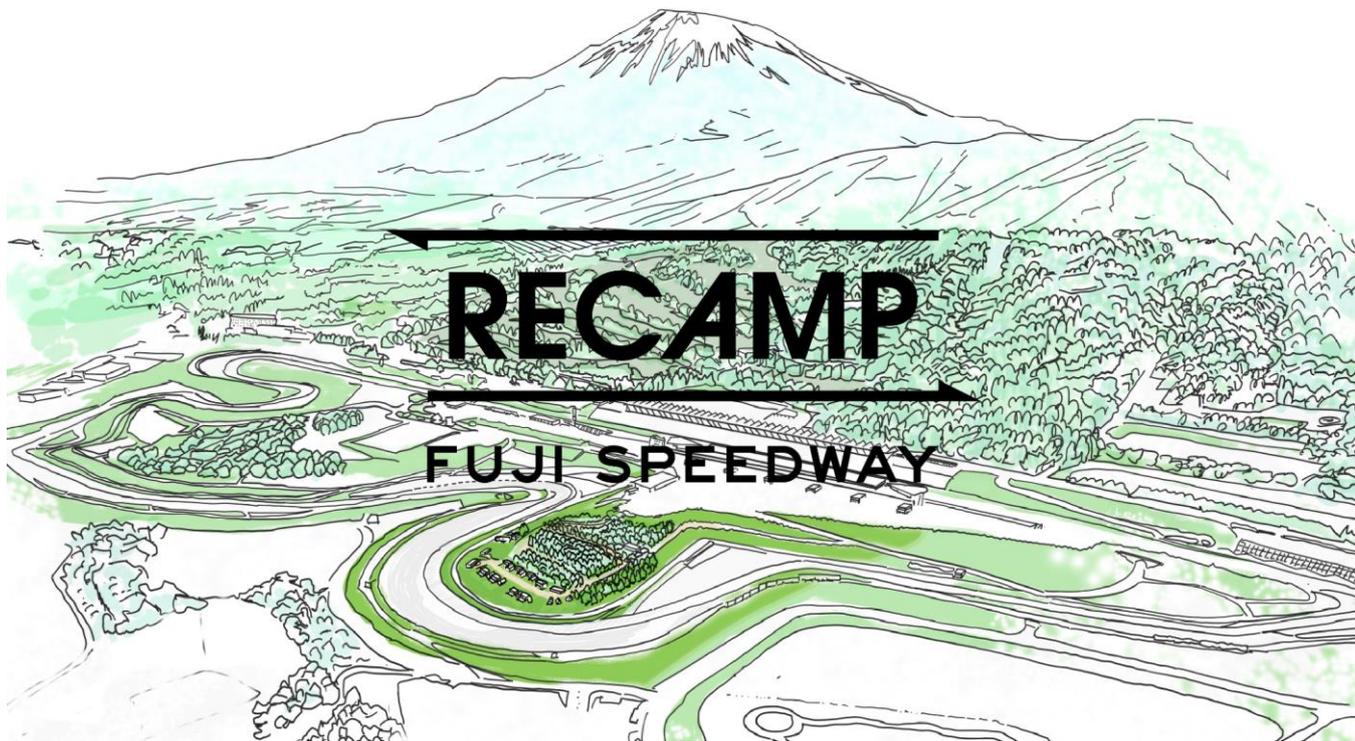
富士モータースポーツフォレスト株式会社

富士スピードウェイ株式会社

株式会社 R.project

世界初^{※1} グレード1サーキット・インサイドエリア常設キャンプ場
「RECAMP 富士スピードウェイ」2024年9月20日オープン
～8月1日0時30分より「なっぷ」にて予約受付開始～

グレード1サーキットのインサイドエリアに常設されるキャンプ場としては、世界初となるアウトドア宿泊施設「RECAMP 富士スピードウェイ」の開業日が2024年9月20日（金）に決定いたしました。



※1：フォーミュラ1が開催可能な FIA 国際公認 Grade 1 サーキット内常設キャンプ場。2024年富士スピードウェイ調べ

キャンプ場の宿泊予約は、2024年8月1日(木)より、キャンプ場予約サイト『なっぷ』（運営：株式会社 R.project）にて受付を開始します。

※画像はすべてイメージです。

トヨタグループが推進する『富士モータースポーツフォレスト・プロジェクト』の新施設として開業するこのキャンプ場は、富士スピードウェイの代表的な高速コーナー「100R」の内側に位置し、国際サーキットの雰囲気を感じながら滞在を楽しむことができる、サーキット一体型のキャンプ場です。レーシングコースが目の前だからこそ叶う、昼間の興奮と夜間の静寂が交差する刺激的な非日常体験を提供してまいります。

◆ 宿泊予約について ◆

下記の通り、「なっぶ」にてご予約受付を開始します。

予約開始日：8月1日（木）0:30～

施設利用期間：9月20日（金）～11月30日（土）

※「なっぶ」をご利用の際は事前に会員登録が必要となります。

※大型レースが開催される下記日程の予約については、8月中旬ごろ別途ご案内予定です。

●10月11日（金）～13日（日）：全日本スーパーフォーミュラ選手権 第6戦・第7戦

●11月15日（金）～17日（日）：ENEOS スーパー耐久シリーズ 2024 Empowered by BRIDGESTONE 第7戦

※12月以降のご予約は、『宿泊ご希望月 3ヵ月前の1日0時』より開始となります。

例) 12月分の予約開始 → 9月1日 0:00 予約開始

■RECAMP 富士スピードウェイ 施設紹介ページ

<https://fujimotorsportsforest.jp/news/wd7o8pwzui4>

■キャンプ場予約サイト「なっぶ」 RECAMP 富士スピードウェイページ

<https://www.nap-camp.com/shizuoka/16477>



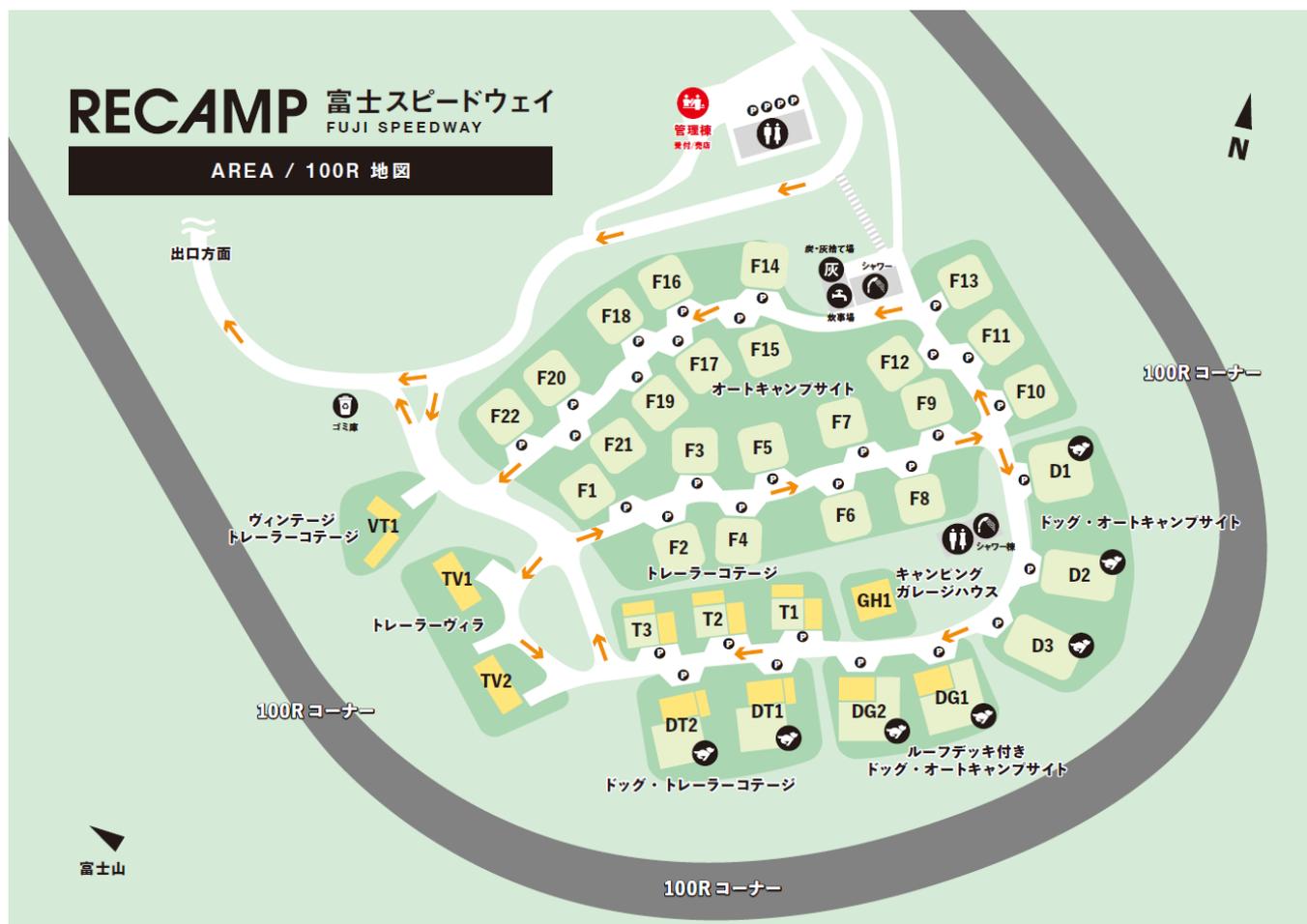
PC サイト（イメージ）



スマートフォンサイト（イメージ）

※画像はすべてイメージです。

◆ 宿泊施設について ◆



場内 MAP (イメージ)

ヴィンテージトレーラーコテージ

アメリカから輸入した 1970 年製のエアストリーム「sovereign」の内装をフルリノベーション。快適な寝心地を実現する W ベッド、オーバーヘッドシャワー、トイレ、エアコン、キッチンなど最新設備を完備しつつ、古き良き面影を随所に残したトレーラーです。併設された展望デッキからは走り抜けるレーシングカーと富士山を望むことができるため、レースファンだけでなく多くの方に新たな感動を提供できる宿泊サイトです。



▼眺望

100R コーナー～ADVAN コーナー&富士山ビュー

▼料金

39,000 円～

※画像はすべてイメージです。

トレーラーヴィラ

近未来型トレーラーハウス「パークラウンド」を設置。スタイリッシュな外観に加え、雨をしのげる前室も完備しています。Wベッドが2台設置されたホテルライクな空間に加え、トイレ・シャワーも備えているため、長期滞在でも快適に過ごせます。トレーラーハウスの過去と未来、モビリティの進化を体験していただけます。



▼眺望

サーキット&富士山ビュー

▼料金

37,000 円～

ルーフデッキ付きドッグ・オートキャンプサイト

高さ 1500 mm のフェンスで囲われた約 160 m² の空間の中にテント用スペースに、常設のアウトドアリビング空間（屋外シンク & 家具付き）をご用意しました。リビング空間は常設のため、タープ設置の手間が省け、ワンちゃんは勿論、小さなお子さま連れのお客様にも安心してご利用いただける仕様です。AC100V 電源の他、ワンちゃんの足洗い場も完備しています。



▼眺望

100R コーナービュー

▼料金

12,800 円～

オートキャンプサイト

22 サイトある「オートキャンプサイト」は駐車スペース含む約 100 m² のサイト全てに AC100V 電源コンセントポールが完備されるため、電源を必要とする様々な電化製品の利用が可能です（夏は扇風機、冬はホットカーペットなど）。更に地面は芝生のため、大切なギアが汚れづらく、自然との一体感も感じることができます。



▼料金

4,300 円～

【参考】宿泊施設タイプ別一覧（概要）

施設タイプ	室数	サイトの広さ ※1	定員数 ※2	料金
ヴィンテージトレーラーコテージ	1	約 200 ㎡	4	39,000 円～
トレーラーヴィラ	2	約 220 ㎡	4	37,000 円～
キャンピングガレージハウス	1	約 140 ㎡	4	37,000 円～
トレーラーコテージ	3	約 130 ㎡	5	27,000 円～
ドッグ・トレーラーコテージ	2	約 250 ㎡	5	27,000 円～
ルーフデッキ付きドッグ・オートキャンプサイト	2	約 250 ㎡	6	12,800 円～
ドッグ・オートキャンプサイト	3	約 200 ㎡	6	7,800 円～
オートキャンプサイト	22	約 100 ㎡	6	4,300 円～

上記金額は、販売開始時の客室料金が最も安い設定の日のものです。

※1.建物やトレーラー、駐車スペースなど含むサイト全体の広さです。

※2.定員はプラン販売時の定員です。施設毎の定員とは異なる場合があります。

◆富士モータースポーツフォレスト内 体験コンテンツについて◆

e-bike（イーバイク）

キャンプ場の開業に合わせ、富士モータースポーツフォレスト構内の移動手段として、新たに「e-bike レンタル（有償）」サービスをご提供予定です。キャンプの空き時間に、サイクリングを通じた楽しいお時間をお過ごしください。

【サービス提供開始月】2024年9月（予定）

【レンタル料金】未定



レンタルカート

手軽にモータースポーツを楽しむことができる「レンタルカート」。国際レーシングコースをイメージして作られた全長520mのミニチュア版“富士スピードウェイ”をお楽しみいただけます。ヘルメットやグローブは無料でお貸出ししておりますので、手ぶらでご参加ください。

【利用料金】

- ・レンタルカート：1,600 円／7 周
- ・タンデムカート（2名乗車）：2,200 円／7 周



※画像はすべてイメージです。

【利用条件】

身長 145 センチ以上（アクセルとブレーキに足が届く方） 年齢制限はございません。

▼詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.japan-racing.jp/fsw/>

体験走行

フォーミュラカーやGTカーが走行するグレード1サーキット・富士スピードウェイの国際レーシングコースを、ご自身のおクルマで走行いただけます。トップレーサーになった気分で、約1.5kmの長さを誇るストレートや36メートルの高低差をぜひご体感ください。



【利用料金】

3,300 円/台（4 輪・2 輪共通）

※メインストレート上での撮影時間を設けた「撮影付き体験走（4,400 円/台、不定期開催）もごございます。

▼詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.fsw.tv/freeinfo/039913.html>

富士モータースポーツフォレスト ウェルカムセンター

富士モータースポーツフォレストの玄関口、「ウェルカムセンター」では、様々な車両の展示やイベントを通じて、モータースポーツの“いま”と“未来”に触れていただけます。見学は無料です。

小さなお子様にもモータースポーツを身近に感じていただけるミニ四駆コースを常設しており、レンタルマシンでの無料体験やご自身のマシンを持ち込んでの走行(1時間¥300)をお楽しみいただけます。

またウェルカムセンターに隣接する「ルーキーレーシングガレージ」では、実際のレースに参戦しているエンジニアやメカニックの作業を間近でご覧いただくことができます。

▼詳細はホームページをご覧ください。

<https://fujimotorsportsforest.jp/news/xp-jmecob>



※画像はすべてイメージです。

富士モータースポーツミュージアム

『モータースポーツがクルマを鍛え、進化させた熱い歴史をたどる』

世界のレーシングカーの展示を通じて、約130年にわたるモータースポーツの歴史と進化、レースの熱気の背景にある、クルマを鍛える場としてのモータースポーツの魅力をご体感いただけます。

▼詳細はホームページをご覧ください。

<https://fuji-motorsports-museum.jp/>



Fan Terrace

モータースポーツミュージアム3階の「テラス ショップ & カフェ」からは、おいしいコーヒーを飲みながら、富士スピードウェイの壮大なパノラマをお楽しみいただけます。

▼詳細はホームページをご覧ください。

<https://fuji-motorsports-museum.jp/shop/>



「RECAMP 富士スピードウェイ」概要

名称：RECAMP 富士スピードウェイ（RECAMP FUJI SPEEDWAY）

所在地：静岡県駿東郡小山町中日向 694（富士スピードウェイ 敷地内）

開業：2024年9月20日（金）

敷地面積：約20,000㎡

宿泊施設サイト数：36サイト（全サイト駐車スペース付き）

その他：管理棟、焚火台、シャワー棟、炊事棟

【RECAMP 富士スピードウェイ 施設紹介ページ】

<https://fujimotorsportsforest.jp/news/wd7o8pwzui4>

各社概要

【富士モータースポーツフォレスト株式会社（親会社：トヨタ自動車株式会社）】

代表取締役：酒井 良

住 所：〒410-1308 静岡県駿東郡小山町大御神字中島 627

設 立：2023 年 4 月

事業内容：「富士スピードウェイ」を中心としたエリア開発プロジェクトの企画・推進

web サイト：<https://fujimotorsportsforest.jp/>

【富士スピードウェイ株式会社（親会社：富士モータースポーツフォレスト株式会社）】

代表取締役：酒井 良

住 所：〒410-1307 静岡県駿東郡小山町中日向 694

電 話：0550-78-1234（代）

設 立：1963 年 12 月

事業内容：各種レースの主催・共催などの企画・運営、他

web サイト：<https://www.fsw.tv/>

【株式会社 Recamp】

代表取締役：丹埜 倫（タンノ ロン）

住 所：〒153-0061 東京都目黒区中目黒 3-3-2 EG ビル 8 階

電 話：03-6231-0760

設 立：2019 年 4 月

事業内容：キャンプ場の企画開発運営

web サイト：<https://www.recamp.co.jp/>

【株式会社 R.project】

キャンプ場検索・予約サイト「なっぷ」の運営、アウトドアの力を活用した日本全国の未活用不動産、公園などの活性化、公設キャンプ場のリニューアルを行い、アウトドア体験をより身近に、多くの方に体験いただけるよう展開を行っています。

代表取締役：丹埜 倫（タンノ ロン）

住 所：本社 〒299-1909 千葉県安房郡鋸南町大六 1032

東京オフィス 〒153-0061 東京都目黒区中目黒 3-3-2 EG ビル 8 階

電 話：03-6231-0760

設 立：2006 年 11 月

事業内容：宿泊施設及びスポーツ施設の運営事業・アウトドア事業（キャンプ場予約サイト等）・イベントの運営事業・インターネットに関する総合コンサルティング事業

web サイト：<https://rprojectjapan.com/>

以上

【本件に関するお問い合わせ】

富士スピードウェイ株式会社 プロジェクト統括部 プロジェクト 1G

TEL :0550-78-1234 (本社) /03-3556-8511 (東京営業所)

【企業様のキャンプ場利用に関するお問い合わせ】

info@fujispeedway.co.jp

【キャンプ場予約に関するお問い合わせ】

yoyaku-fsw@recamp.co.jp

【その他キャンプ場に関するお問い合わせ】

TEL :03-6231-0760 (本社) fsw@recamp.co.jp